

[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[Worker's 広場](#)
[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [7つの習慣](#) | [自立できない人々 \(3\)](#)
[労働組合](#)
[労働者福祉・共済](#)
[一般教養](#)
[社会保障](#)
[労使トラブル法律相談Q&A](#)
[労働関係法](#)
[経営全般](#)
[人間関係とコミュニケーション](#)
[ライフプラン](#)
[男女共同参画](#)
[公務員関係法](#)
[日朝の歴史](#)
[7つの習慣](#)
[中東の歴史](#)
[ボランティア活動](#)
[環境活動](#)
[社会貢献活動](#)
[自己啓発](#)
[生涯学習](#)
[外交・防衛問題](#)
[資本論](#)

自立できない人々 (3)

自立できない人々 (3)

「三流の豊かさに溺れ…程度の低い日常に満足し、当たり前以上の工夫をしよとせず…出来ること以上の努力を拒み…頭はよくてもそれを使わず…バカで怠惰な国民になっていることに気づかず、不安を笑いで誤魔化している。

だが、これは日本だけではない。豊かになった時人間のとる自然の本能だ…」

こう主人公に言わせたのは漫画家の本宮ひろ志だ。

多少乱暴な物言いであるが、どこか真実をついている。

もの見方を変えると、本宮氏と同様に日本の危機を感じるだろう。

もの見方が変わるということは、自分が変わるということでもある。

コヴィー博士は、成功をテーマにした書籍を200年さかのぼって調べ上げ、そのうち米国建国から約150年間に書かれた「成功に関する文献」に共通した「人格主義」に着目した。

建国から約150年間に書かれた「成功に関する文献」は、誠意、謙虚、誠実、勇気、正義、忍耐、勤勉、質素、節約、黄金律など、人間の内面にある人格的なことを成功の条件にあげる。

これを博士は「人格主義」と名づけたが、人格主義が説いているのは、実りある人生には、それを支える基本的な原則があり、それらの原則を体得し、自分自身の人格に取り入れ内面化させて初めて、真の成功、永続的な幸福を得られるということである。

人格主義の土台となる考え方は、人間の有意義なあり方を支配する原則が存在するというのだ。

原則中心の生き方をする人の力は、個人の自覚の力、知識の力、主体性の力である。

この力は他者の態度や行動に制限されない。

他の人たちが力を抑え込まれるような状況であっても、影響を受けはしない。

人間の本質には四つの側面がある。

肉体、知性、心情、精神である。

これら四つの本質に対する現代社会と原則のアプローチの違いをしてみる。

「肉体」：現代社会の傾向は、生活習慣を改善せずに、健康上の問題は手術や薬で治療する。

「原則のアプローチ」

健康に関して、すでに確立され受け入れられている普遍的な原則に沿ったライフスタイルによって、病気や健康上の問題を予防する。

「知性」：現代社会の傾向は、テレビを見ながら娯楽にふける。

「原則のアプローチ」

幅広く深く読書し、継続的に学ぶ。

「心情」：現代社会の傾向は、私利私欲のために、他人を利用する。

「原則のアプローチ」

敬意を払い、話を真剣に聴き、他者に仕えることが真の達成感と喜びをもたらす。

「精神」：現代社会の傾向は、世俗主義と皮肉が増長する風潮に身を任せる。

「原則のアプローチ」

人生を前向きにとらえることができるもの、人生に意味を見出そうとする基本的なニーズの源には原則があることを認識している。

(つづく)

教育カリキュラム

日本国憲法

傾聴

語り部スキル

▶ キーワード検索はこちら

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

▶ サイトマップ ▶ このサイトについて ▶ 個人情報保護の取組みについて

▶ ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE 【ワーカーズ・ライブラリー】

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.